

令和8年7月21日

報道関係各位

山形県長井市
東洋ライス株式会社

**山形県長井市、東洋ライス株式会社
包括的連携に関する協定を締結
山形県初「金芽米」を活用した官民連携事業開始**

この度、山形県長井市（市長：内谷重治、以下「長井市」）と東洋ライス株式会社（代表取締役社長：阪本哲生、和歌山本社：和歌山市、以下「東洋ライス」）は、長井市産米を活用した、市民の健康増進および持続可能な農業の発展を目的とした取り組みについて、令和8年7月21日付で包括連携協定を締結することとなりました。

本取り組みでは、地元産米を「金芽米（きんめまい）※1」に加工することで付加価値を高め、市民の健康増進を図るとともに、「金芽米」の副産物である有機質肥料「米の精※2」を市内農家で再利用することにより持続可能な農業の推進にも積極的に取り組んでまいります。

※1「金芽米」は、東洋ライス独自の加工技術によって、ビタミンやミネラルなどの滋養源である玄米の栄養を残したまま、美味しく、消化性に優れたコメです。一般的な精米加工ではヌカと一緒に取れてしまう、栄養と旨味成分が含まれる「亜糊粉層（あこふんそう）」を表面に残すことで、ほのかな甘みを感じられるのが特徴です。近年では、金芽米等の継続摂取による健康への効果を実証し、論文発表されています。

※2「米の精」は、金芽米（BG 無洗米）の加工時に取り除かれた肌ヌカ（とぎ汁の元）を製品化したもので、100%米由来の有機質土壌改良剤です。優れた成分バランスを保有しており、土中の微生物の働きを活性化させることで土壌が肥沃化し、良質な味の作物が育ちます。また、有機肥料として稲や野菜に使用されるほか、家畜の飼料としても利用されており、持続可能な循環型農業の実現を目指しています。

【包括連携協定における連携事項】

- （１） 健康増進に関する事
- （２） 食育に関する事
- （３） 農業振興に関する事
- （４） 防災に関する事
- （５） 情報発信に関する事
- （６） 地域活性化に関する事
- （７） その他、本協定の目的を達成するために甲、乙が必要と認める事項に関する事

【山形県長井市の概要】

長井市は、山形県南部の置賜地方に位置し、西に葉山連山、東に出羽丘陵を眺める盆地地帯で、

NEWS RELEASE

総面積は 214.67km²、人口約 2 万 5 千人の街である。「長井」という地名は「水の集まる場所」という由来があり、朝日山系を源とする置賜野川、飯豊山系を源とする置賜白川、そして吾妻山系を源として市内を南北に貫流する最上川という 3 つの河川に囲まれた、まさに“水のまち”として知られている。また、朝日山系からもたらされる豊富な地下水は極めて良質な軟水（硬度 18～19）であり、体に優しく美味しい水道水源として市民の生活を支え続けている。

また、代表する特産品として、生産量日本一を誇る「競技用けん玉」があり、けん玉を活かしたまちづくりを進めている。2020 年にはけん玉を「市技」に認定し、文化の継承や健康づくり、子どもたちの健全育成、そして世界との交流推進のシンボルとして活用している。

【東洋ライス株式会社の概要】

- ・ 設立＝1961 年（昭和 36 年） ・ 資本金＝1 億円
- ・ 事業内容＝金芽米、金芽ロウカット玄米、B G 無洗米の加工・製造・販売、精米機器の開発・製造販売その他
- ・ 和歌山本社所在地＝和歌山県和歌山市黒田 1 2
- ・ 電話番号＝073-471-3011 ・ URL＝ <https://www.toyo-rice.jp/>

【本件に関する問い合わせ先】

- 長井市ブランド戦略課 大羽・金子 TEL：0238-82-0030
- 東洋ライス株式会社 企画広報部・間 TEL：073-471-3011